

保育の心理学Ⅱ	2年 後期	演習1単位	担当教員名	中 俣 友 子
	卒選 幼選 保必			
<p>① テマ : 保育における子どもの発達援助について、事例を通して理解する。</p> <p>② 目標 ・ 子どもの心の健康と発達援助について不適切行動別に援助の仕方を理解する。 ・ 子どもの発達障害と発達援助について障害種別に援助の仕方を理解する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>乳幼児の毎日は、新鮮な驚きと心躍る冒険の連続である。しかし、乳幼児が会おうのは必ずしもうれしい体験や楽しい体験ばかりではない。乗り越えることが容易ではないつらい出来事によって精神的に圧倒されてしまい、様々な不適切行動を示すことがしばしばある。保育者はこれらの問題に積極的に関与し、乳幼児の健やかな発達を援助していく必要がある。本授業では、乳幼児に見られる様々な心理的問題および発達障害に関して、具体例を交えながらその様態と保育現場における対応方法を解説し、保育における発達援助の理解を深めることを目的とする。</p>				
授業計画				
コマ	項 目	内 容		
1	イントロダクション	講義の目的と目標		
2	子どもの心の健康と発達援助 —心身症—	子どもの心身症		
3	子どもの心の健康と発達援助 —心身症—	心身症への対応		
4	子どもの心の健康と発達援助 —不適切行動—	登校拒否と分離不安		
5	子どもの心の健康と発達援助 —不適切行動—	攻撃的行動（暴力）		
6	子どもの心の健康と発達援助 —不適切行動—	選択性緘黙・排泄障害		
7	子どもの心の健康と発達援助 —不適切行動—	かみつき		
8	子どもの心の健康と発達援助 —習癖異常—	指しゃぶり・爪かみ		
9	子どもの心の健康と発達援助 —習癖異常—	チック・異食症		
10	子どもの心の健康と発達援助のまとめ	心身症～習癖異常のまとめ		
11	子どもの発達障害と発達援助	発達障害とは		
12	子どもの発達障害と発達援助	知的障害		
13	子どもの発達障害と発達援助	広汎性発達障害/自閉症		
14	子どもの発達障害と発達援助	注意欠陥・多動性障害		
15	子どもの発達障害と発達援助	言語発達障害/吃音		
定期試験	15コマ終了後に筆記試験			
テキスト	新保育ライブラリ 子どもを知る 精神保健 松橋有子・高野陽編著 北大路書房			
参考図書	保育・看護・福祉プリマーズ⑦保育に生かす心理臨床 馬場禮子・青木紀久代編集 ミネルバ書房			
教員の 評価方法	授業内容の理解や、授業で得た知識をどの程度まで保育に生かすことができるかという観点から、授業態度、学期末試験などをもとに総合的に評価する。(授業態度20%、試験80%)			
準備学習等 履修上の留意点	毎時間、前回の授業内容の小テストを行なうので、復習してくること。なお、中間テストも実施予定			